

ぱりぱりハング語 第1回

母音をおぼえよう

みなさんこんにちは。「ぱりぱりハング語」はみなさんをやさしい韓国語の世界へおつれします。「ぱりぱり」は日本語の「ぱりぱり」「ぱりぱり」と、韓国語の「パッリパッリ」빨리 빨리、「てきぱき」とか「はやくはやく」の意味をかけたものです。韓国語のことをハンゴゴというのですが、文字変換したらゴがことばの語になったので、おもしろくてそのままつかうことにしました。「ハングル語」とかいう変なことばにくらべたらよっぽどましですからね。

なお、なまえはちがいますが、韓国語と朝鮮語はおなじことばです。ここでは韓国語、ハンゴ語ということにします。ハングルというのは文字のなまえですから、「ハングル語」は絶対におかしいし、「韓国語をまなぶ」ことを「ハングルをまなぶ」といったりするのはいちがいです。

きょうはまず、ハンゴ語のアイウエオ、つまり母音についておはなししましょう。

日本共通語の母音は5つですが、ハンゴ語には7つあります。日本語によく似たアイウエオがあり、ウがもうひとつと、オがもうひとつあるのです。

① アはくちをおおきくあけて、アー、アー。ㅏ, ㅏ.

② イはくちびるをよこにひいて、イー、イー。ㅣ, ㅣ.

③ ウは注意しましょう。くちびるをつきだすようにしてウー、ウー。ㅜ, ㅜ.

④ もう一つのウは、くちびるをイーのように、よこにひいたくちがまえでウーというのです。ウー、ウー、ウー。ㅡ, ㅡ, ㅡ.

では、ふたつのウを交代交代にいまするので、ちがいをききとりましょう。ウ「ウ」ウ「ウ」ウ「ウ」
ㅜ ㅡ ㅜ ㅡ ㅜ ㅡ

⑤ エはすこしくちをひらきぎみにします。エー、エー。ㅐ, ㅐ / ㅑ, ㅑ. なお「エ」というおとはひとつですが、文字は2つあります。

⑥ オにも注意しましょう。くちびるをつきだして、オー、オー。ㅑ, ㅑ.

⑦ もう一つのオは、くちびるをぽかんとひらいてだすオです。オー、オー、オー。ㅓ, ㅓ, ㅓ.

イギリス英語にもしきりにでてくるおとですよ。ただし、アメリカ英語ではこのおとはアになっていますから、き

をつけましょう。交代交代にいいま
すので、ふたつのオーのちがいをき
きとりましょう。

オ「オ」 オ「オ」 オ「オ」
ㅏ ㅣ ㅑ ㅓ ㅕ ㅗ

さて入門書などによく、「韓国語の
10個の母音」とか「韓国語の母音は
20いくつ」なんてやるきをなくすよう
なことがかいてあったりしますが、こ
れはみんなまちがいです。くわしくな
いひとがかんちがいて、そんなこと
かくんですね。この放送で7つの母
音をすべてだしましたので安心して
ください。

では最後に順に発音してみましょ
う。あとをつけてください。

ア イ ウ「ウ」 エ オ「オ」
ㅏ ㅣ ㅑ ㅓ ㅕ/ㅗ ㅛ

ア イ ウ「ウ」 エ オ「オ」
ㅏ ㅣ ㅑ ㅓ ㅕ/ㅗ ㅛ

おなじホームページに、この放送
をそっくりかいた文書があります。ダ
ウンロードしてごらんください。文書
にはハングルもかいてあるので、こ
れでおぼえてくださいね。

きょうはこれでおしまいです。「さよ
うなら」は「アンニョンイ・ゲセヨ」안녕
히 계세요です。ではまた次回。ア
ンニョンイ・ゲセヨ。안녕히 계세요.

© さくら国際放送 提供
Radio Ĉerizo Internacia

*このページの用紙サイズはA5です。